



# たかしま takashima

広報たかしま 2006.11.1発行

Takashima 2006 November No.30

「痛～いっ!!」  
の聲に沸きあがる会場  
でも、視線はイガに釘付け!?



【「マキノカントリーフェスタ2006」イガ投げ大会にて】

11月号  
平成18年

## CONTENTS 目次

|                          |       |
|--------------------------|-------|
| 平成17年度 高島市の財政            | 2～5   |
| タウンピックアップ                | 6～8   |
| 市長日記・シリーズ環の郷             | 9     |
| 教育委員会Information         | 10・11 |
| みんなで子育て、親育ち! 地域で子育て、親育て! | 12・13 |
| 健康生活してますか?               | 14・15 |
| まちネタ写真館                  | 16・17 |
| そうだ、図書館に行こう!             | 18・19 |
| みんなのページ                  | 20・21 |
| 情報お知らせ版                  | 22～25 |
| 文化情報                     | 26・27 |
| 病院・警察                    | 28    |
| 窓口・納税                    | 29    |
| 行事カレンダー                  | 30・31 |



Home Page Address  
<http://www.city.takashima.shiga.jp>  
Mail Address  
t-info@city.takashima.shiga.jp

発行・編集 高島市役所企画部秘書広報課  
〒520-1592 滋賀県高島市新堀町1-1 565番地 ☎074925-8130  
高島市ホームページ <http://www.city.takashima.shiga.jp>  
高島市メールボックス t-info@city.takashima.shiga.jp

## 高島市 歴史散歩 No.23

### 音羽古墳公園



音羽古墳公園

JR近江高島駅を下車し、北西に進んでいくと高島小学校・中学校を過ぎ、小田川を渡ると音羽の集落に入ります。集落の里山には大炊神社が鎮座し、神社周辺に音羽古墳群が点在します。この古墳群は数十基からなる6世紀後半から7世紀初頭にかけての、付近の有力な一族を葬った古墳です。各古墳は各家の家長が造墓し、その後家族も葬られる性格の墓で、群集する特徴があります。この様

な墓を造れるということから、周辺地域が非常に豊かな土地柄であったと思われる。大炊神社東手のリトル比良山道を登り、すぐの小田川を渡ると石穴と呼ばれる字に、17基からなる石穴支群があり、昭和58年にそのうちの数基が発掘され、3基が音羽古墳公園で公開されています。古墳は大半が江戸時代の開発でつぶされていきました。しかし、ていねいな調査をすることによって、主体部である横穴式石室が現れてきました。石室内には木棺が納められていたであろうと想像させるくぎ類や、黄泉の国の食事に使う食器などが出土しました。特に、10号墳では奥壁に棺を載せる台石が見えられました。また、14号墳の出土物のなかには、銀象嵌とよばれる金工技術を施した大刀の鏝が出土しました。当時のハイテク技



術を駆使した大刀を有する被葬者像は、高島の地で活躍し、中央政権とも交流のあった者であったろうと想像でき、興味がそそられるところ。秋の一日、音羽の里山を尋ねて音羽古墳公園にたたずめば、古代人の黄泉の国に対するイメージがふくらんでくるかもしれません。(文化財課)



柿がおいしいように色づいてきました。パパイアに似て甘そうですが、これ渋柿なんです。(今津町深清水にて)

編集後記

▼太陽に照らされた雲が真っ赤に燃え、空に複雑な表情を描きます。夕焼けがきれいな季節になりました。柿も夕焼け色に染まると、いよいよ出荷の最盛期を迎えます。柿は「赤くて大きい」のがおいしいといわれますが、おいしい柿を選ぶには、夕日にかざさないことが第1の条件です。▼市内では美りの秋を満喫する収穫祭などのイベントが目白押し。今月の表紙はマキノカントリーで行なわれた「マキノカントリーフェスタ2006」の様子をご紹介します。向こうの山まで届けとばかりに投げ放たれたイガ栗。「痛～いっ!!」と響き渡る声に、沸きあがる会場。痛みに耐えたその記録は…!? ▼高島の秋は豊かです。栗、柿、そばに、かぶらや大根。それらが織り成す景色はすっかり秋の風物詩に。人にも、大地にもしっかりと根付いたこれらに、付加価値をつけるのはまだまだこれから。 (広報担当O)

